

キャリアアップ支援

CAREER ADVANCEMENT

看護職のキャリアアップ
のために組織としての
支援が豊富です！



目指す姿に応じた支援があります

□ 准看護師進学支援

准看護師として働きながら、看護師免許の取得を目指される方を支援します。

□ 院外研修費補助

看護部教育制度における院外研修に限らず、自己研鑽としての研修に係る費用の補助を行っています。

□ 認定看護師育成助成金

認定看護師教育機関の授業料を助成します。研修中は給与の支給もあります。

VOICE

キャリアアップ支援制度を活用した先輩の声

緩和ケア認定看護師
野口 明子 さん
(2000年入職)



利用した支援 認定看護師養成助成金

内科病棟に勤務していたとき、終末期のがん患者様の看護・支援にジレンマを持ち続けていました。認定看護師の研修は、県外にしか養成施設がなく、研修も長期となるため興味はあるものの現実には難しいと考えていました。そのような時に、部署の師長より「がん看護には興味はない？」の一言から、認定看護師の資格取得へとつながっていきました。助成金の制度もあり、金銭面の不安なく、半年間という長期研修となりましたが、温かく送り出してもらい無事に研修を終え、緩和ケア認定看護師の資格を取得することができました。興味のある分野を極めるために様々な支援があるため、支援を活用し自分自身のスキルアップにつなげられると思います。

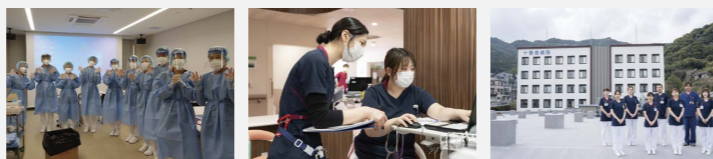
がん化学療法看護認定看護師
浅山 佳子 さん
(2001年入職)



利用した支援 認定看護師養成助成金

外来でがん治療を受ける患者様と関わる中で、抗がん薬を安全に取り扱い、患者様に適切に投与するために学びを深めたいと思うようになりました。その思いを上司に相談したところ、上記支援を活用し認定看護師を目指すことを後押ししてくれました。子育て中でもあり不安もありましたが、家族の協力や同僚からの励ましのおかげで半年間の研修を終えることができました。専門的な知識を得ることで自信につながり、病気や副作用の不安を抱える患者様やご家族との関わりを深めることができるようになり、今は励めてもらったことに感謝しています。

病院見学会・インターンシップ



十善会病院では、看護師を目指す方々を対象に、病院見学会、インターンシップを実施しています。実際に看護の現場に入り、先輩看護師との交流会を通して、職場の雰囲気を感じることができる機会となります。たくさんの皆さまの応募をお待ちしています。

参加対象

- 看護師養成機関に在学中で、今年度卒業見込みの方
- 看護実務経験のある方は、個別に対応させていただきますので、申込時にお知らせください。

お問い合わせ kango@juzenkai-hospital.or.jp
担当：看護部 田栗

RECRUITING
GUIDE
2026

JUZENKAI HOSPITAL

十善会病院 看護職員 募集案内

NURSING STAFF
RECRUITING GUIDEBOOK





田栗 寛子

HIROKO TAGURI

十善会病院 看護部長
認定看護管理者
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

十善会病院の歴史は、明治8年まで遡ります。古くから長崎市の救急医療を担った病院として、「救急から在宅まで」を目標に、地域に密着した医療の提供を実践しています。看護部では、病院理念に基づいて、「～患者・ご家族様一人ひとりの心に寄り添った看護～救急から在宅まで全ての患者様の看護過程を展開し、患者様・職員共に満足する看護を提供する」を理念に掲げています。患者様の入退院前後の生活を見据え、住み慣れた地域でその方らしく生活が営めるよう、多職種が連携・協働してチーム医療・支援に取り組んでいます。また、患者様のニーズに応じて、根拠を基に、一人ひとりが判断し看護実践ができる自立した看護師の育成を目指しています。職員がやりがいを持って働き続けられる職場環境を整えることも重要です。少子超高齢社会において、生産年齢人口は減少し、医療・介護の担い手は不足していきます。看護職の専門性が発揮できるよう体制の構築を行っていきます。地域の皆さま、職員すべての方に選ばれる病院を目指します。

理念 PHILOSOPHY

患者・ご家族様一人ひとりの心に寄り添った看護
救急から在宅まで全ての患者様の看護過程を展開し、
患者様・職員共に満足する看護を提供する

基本方針 POLICY

1. 安全で質の高い専門的看護を提供する
2. 働き方改革を推進し、職員の定着支援を図る
3. 人材育成と継続学習を推進し、主体的なキャリア開発を図る
4. 多職種との連携機能を推進し、地域包括ケアシステムの構築を図る

特色 FEATURES

1. 地域に根ざし、急性期の管理や在宅での療養生活援助に力をいれています。疾病で障害を抱えた患者様の身体機能の向上を目指し、早期から多職種によるチーム医療を提供しています。職種を問わず仲がよいのが魅力です。
2. 新人教育や看護職のスキルアップ支援、キャリア開発など教育体制が充実しています。
3. 看護職が仕事と家庭の両立が無理なくできる環境作り。
ワーク・ライフ・バランスを推進しています。
4. 新人・中堅・ベテランと幅広い経験層の看護職が揃っており、
豊かな看護が学べます。



ワーク・ライフ・バランスを実現する

完全週休2日制・年間休日120日以上

WORK LIFE BALANCE

先輩看護師の
1ヶ月の
シフト例



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						01 日勤
02 中勤	03 夜勤	04 夜勤	05 休み	06 休み	07 日勤	08 中勤
09 夜勤	10 夜勤	11 休み	12 日勤	13 日勤	14 中勤	15 休み
16 休み	17 日勤	18 夜勤	19 夜勤	20 休み	21 休み	22 休み
23 中勤	24 夜勤	25 夜勤	26 休み	27 日勤	28 日勤	29 日勤
30 休み	31 日勤					

夜勤の翌日は休みなので無理なく働ける！

3連休を使って旅行を計画！

25日の給料日はちょっとぜいたくランチにしよう♪

勤務別で見る先輩看護師の1日

夜勤

協力し安心して働け、しっかり休んで無理なく勤務

2013年入職



メンバーで協力し合う体制や、医師・夜間師長との連携もあり、病院全体で働けている感覚があります。仮眠休憩もあるので、負担も少なく安心して働けます。受け持ち患者との関わりや委員の仕事を時間を割くことができ、より良い看護の提供へ繋げることができます。また翌日は休みなのでプライベートも充実した時間を過ごせています。

SCHEDULE

17:00	起床
18:00	食事
19:45	勤務開始、検温、看護ケア
22:00	消灯、看護記録
0:00	受け持ち患者の記録や委員の業務など
2:00	仮眠休憩(2時間)
6:00	検温、看護ケア
8:00	食事介助、配薬、申し送り
9:15	勤務終了
12:00	ランチタイム
13:00	就寝

日勤

先輩方も優しく、疑問点なども聞きやすくて働きやすい病院です

2025年入職



日勤は患者様の生活の中心となる時間帯です。患者様が安楽に生活できるように看護を行います。仕事は17時半に終了するため、その後は友人と食事に行ったり趣味の時間に使ったりなどプライベートの時間も充実させることができます。

SCHEDULE

7:00	起床、身支度
8:15	出勤
8:30	勤務開始、情報収集
9:00	夜勤者からの申し送り
9:10	環境整備、受け持ちの部屋回り(バイタルサイン測定や状態観察、点滴業務など)
11:30	昼休憩
12:30	配膳・下膳、食事介助、口腔ケア
13:30	ミニカンファレンス、記録
14:00	受け持ち部屋回り
15:30	記録
17:30	勤務終了
18:00	帰宅、お風呂、食事、自由時間
23:00	就寝

中勤

多様な勤務体制で患者様をサポートできる

2022年入職



中勤は朝から就寝前までと勤務時間は長いですがその分患者様を長い時間観察することができ、翌日は夜勤のことが多いので患者様の状態を把握しやすくなります。

SCHEDULE

7:00	起床、身支度
8:20	病棟到着、情報収集
8:30	勤務開始、申し送り、環境整備
9:15	カンファレンス、検温、処置の介助、記録
11:30	昼休憩
12:30	下膳、配薬、記録
13:30	カンファレンス
14:00	検温、手術出し、転床の受入れ、記録
16:00	休憩
16:45	夜勤の申し送り、経管栄養や内服の準備
18:00	夕食の配膳、下膳、配薬
19:00	記録
20:30	勤務終了
22:00	帰宅、夕食、お風呂、リラックスタイム
0:00	就寝

看護師としての基盤をつくる

新人教育・支援体制

NURSING EDUCATION

新人看護職員研修制度(研修責任者・担当者・指導者)に基づき、OJT・Off-JTを活用しながら実践的指導を行います。新人看護職(プリセプティ)には、先輩看護師(プリセプター)が成長を見守ります。実務面でのサポートのみならず、悩みを相談できる体制をとっています。

新人教育キャリアアップモデル

	4月	5~8月	9~12月	1~3月
目標	社会人としての基本姿勢を身につけ、基本的看護技術を修得する	日勤業務の中で、安全・確実に看護を実践することができる	24時間を通した患者の状態変化や療養上の支援を念頭に看護を実施することができる	指導・支援を受けながら、チームメンバーとして看護を実践することができる
OJT	日常生活支援をメインに修得 ● バイタルサインの測定 ● 清潔ケア、食事・排泄援助 ● ベッドメイキング、環境整備 など	新規入院患者を担当する ● 入院患者の情報収集 ● 輸液管理および注射の実施 ● 外用薬の投与 ● 夜勤研修 など	術後患者を担当する ● 各種処置や検査の介助 ● 周術期患者の看護 ● 患者への生活指導 など	重症患者を担当する ● 人工呼吸器管理 ● 逝去時の看護 など
OFF-JT	看護技術研修、感染管理、医療安全、ローテーション研修、リフレクションなどの集合教育			



POINT 01

静脈血採血・点滴静脈内注射

静脈血採血、点滴静脈内注射・留置を看護手順に基づいて安全・安楽に実施できるよう、デモンストラレーション・演習を通して知識・技術を習得します。



POINT 03

プリセプターシップ

プリセプターは新人看護職の日々の業務の指導や相談を行い、アシエイトは新人への実践的指導を担っています。看護部全体で新人看護職の成長をサポートします。



POINT 02

集合研修

年間計画にそって集合研修を行います。集合研修での学びを部署での看護実践に繋げていきます。



POINT 04

リフレッシュ研修

これまでの学びや悩みなどの意見交換や、スポーツなどを通してリフレッシュ研修を行っています。

十善会クリニカルラダー

キャリア開発のために看護実践能力の自己評価・自己研鑽ツールとして有用であり、看護師個人の能力に応じた教育の機会の提供を目的にクリニカルラダーを導入しています。

ステップに合わせた教育プログラムによって、あなたのなりたい看護師像へと着実に近づいていきます！



レベルI

新人

基本的な看護手順に従い必要に応じて助言を得て看護を実践する

レベルII

独り立ち

標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

レベルIII

一人前

ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

レベルIV

中堅

幅広い視野で予想的判断をもち看護を実践する

レベルV

達人

より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する

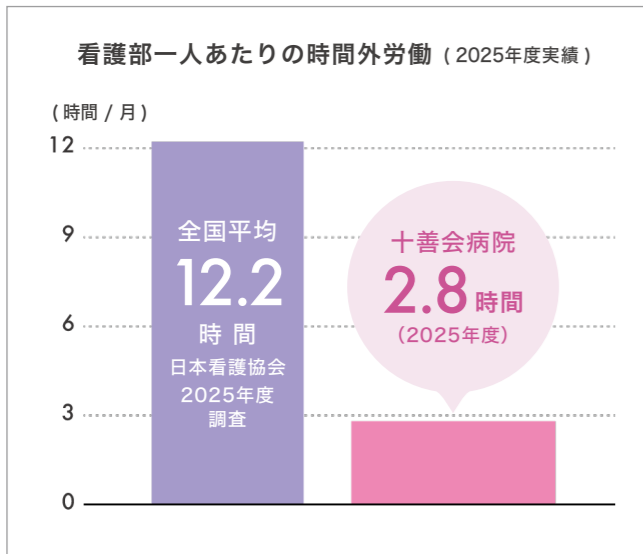
JUZENKAI
CLINICAL LADDER

十善会病院 看護部のことを知ろう！

数字で見る看護部

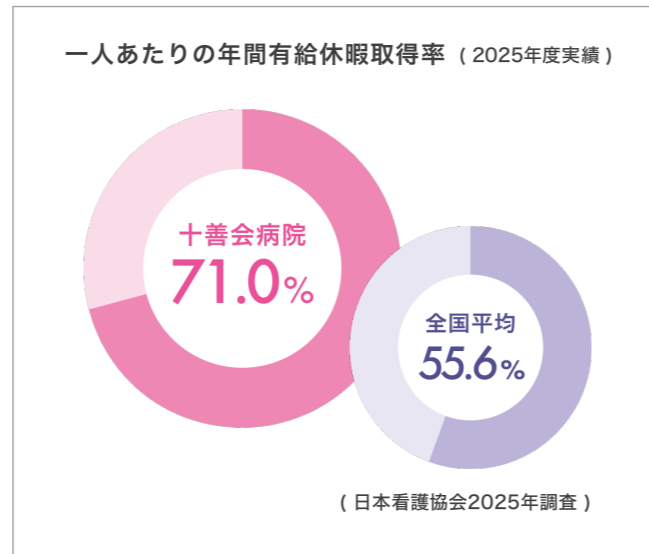
POINT 01 勤務時間を改善して 時間外勤務を短縮しています

業務内容の見直しなど、できる限り効率化を図って、時間外勤務を短縮しています。ムダな労力や業務を少なくすることで、一番大切な患者様を看護する時間を確保しています。



POINT 02 有給休暇の取得率約7割！ 身も心もリフレッシュ！

日頃の看護労働、プライベートを充実させるためにも、有給休暇の取得を推進。長期休暇で思い切りリフレッシュしたり、資格取得の勉強をしたり、それぞれが有効に利用しています。



看護部人数

166名

2025年度実績

平均在職年数

13.4年

2025年度実績

看護職平均年齢

40.9歳

2025年度実績

離職率

11.4%

新人看護師0%
2025年度実績

子育てをしながら働くための さまざまなサポート体制

LIFE SUPPORT



看護部3階病棟 若松 祐子さん (2001年入職)

現在、6歳長女と2歳長男の子育てをしながら、急性期病棟で短時間勤務をしています。妊娠中は、体調を気遣っていただき、業務面でも配慮していただいたことから、安心して勤務を続けることができました。復職後は、子供の急な体調不良などで勤務調整をお願いすることもあります。が、「子供さんは大丈夫?」「無理しないでね!」等、温かい言葉をかけてくれるスタッフに日々支えられています。忙しい病棟勤務の中でも、自然に助け合える雰囲気があり、とても働きやすい職場であると感じています。短時間勤務中ではありますが、昨年は院外で2週間程度の研修を受講させていただき、キャリア形成も並行して行えるなど、充実した日々を過ごせています。

仕事と子育ての両立は悩むことも多いですが、患者様からの「ありがとう。」に励まされ、子供たちからの「看護師のママ、かっこいい!」で奮起する毎日です。また、周囲に支えていただくことの多い立場ですが、自分自身も困っているスタッフがいた時には自然と声をかけ、支えあえる存在でありたいと思っています。

病院があなたの奨学金返還を応援します！

奨学金代理返還支援制度

JASSO

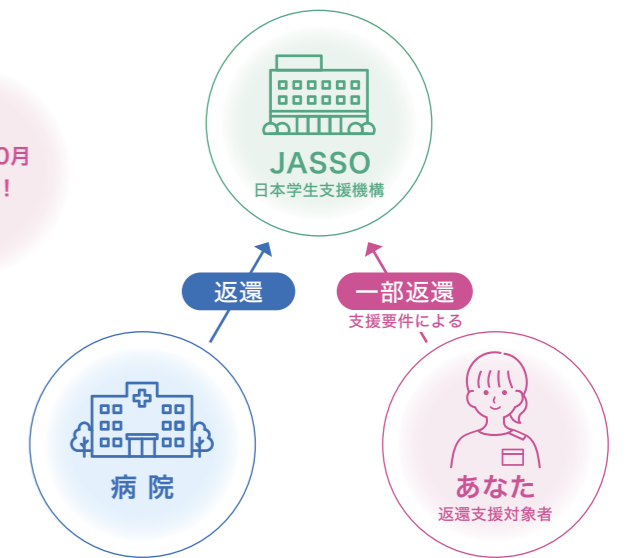


2026年10月
スタート!

奨学金返還支援(代理返還)制度とは、企業等が、奨学金の返還額の一部または全額を代理で返還する制度です。

対象となる奨学金 日本学生支援機構の奨学金

代理返還期間 返還開始より5年間、月額2万円上限



お金のミライが広がる

奨学金返還の負担が減り、習い事や旅行など、自分の可能性を広げるための資金と時間を確保できます。

心のミライが広がる

返還の不安から解放され、一人暮らしや新生活にも余裕が生まれます。仕事も私生活も心置きなく楽しめます。

キャリアのミライが広がる

返還に追われず、興味のある分野や資格取得に挑戦。自分らしいキャリアアップを柔軟に描き、実現できます。

働きやすい職場づくりのための充実した支援

保育手当

保育施設を利用する職員を対象に、基本給とは別に毎月保育手当を支給する制度です。



看護休暇・介護休暇

就学前の子供が病気やケガをした際や、家族の介護が必要なときに与えられる休暇制度です。



福利厚生

職員が心身ともに健康に、安心していきいきと仕事に取り組める環境を整備しています。オンの日は、やりがいを持って仕事に邁進。オフの日はしっかりリフレッシュし、仕事もプライベートも充実した日々を過ごしてください。

完全週休2日制

年間120日程度の休日です。ワーク・ライフ・バランスを充実させやすいというメリットがあります。

リフレッシュ休暇

年間2日間のリフレッシュ休暇。公休、有給休暇と合わせると長期休暇も可能です。

職員寮

入職後2年間は病院近郊の一人暮らし用賃貸住宅への入寮が可能です。

予防接種料減額

希望者へインフルエンザ予防接種等の補助を行っています。

健康診断

費用は病院が補助しています。

交通費

通勤する際、自宅から勤務先間の交通費を支給する制度です。